

マネジメント教育プログラムの実施について

概要

九州大学キャリア支援センター(QCAP)では、博士号取得者及び博士学位取得を目指す者を対象に、平成18年10月から平成19年2月まで、箱崎文・理系地区及び伊都地区において実務能力を養成するマネジメント教育プログラムを実施します。

また、同プログラム説明会を9月25日(月)13時から伊都地区(学生支援施設共通第5講義室)において開催します。

■ 背 景

平成18年7月27日、九州大学は、文部科学省が平成18年度から実施している「科学技術関係人材のキャリアパス多様化促進事業」に採択されたことを受けてキャリア支援センターを設置しました。

キャリア支援センターは、博士号取得者及び博士学位取得を目指す者(以下「博士人材」という。)を対象に、統合的能力向上プログラムやキャリア設計に関するカウンセリング、求人・求職のマッチングなどのサービスを提供し、「博士人材」がアカデミックな領域以外でも活躍できるよう、多様な支援事業を実施しています。

今回実施するマネジメント教育プログラムは、「博士人材」が幅広く活躍できる能力を育成する教育プログラムであり、「博士人材」を対象とした全国的にもおそらく例を見ない教育プログラムです。

■ 内容及び効果

マネジメント教育プログラムを構成しているのは、「プロジェクト管理」、「記録情報管理」、「ベンチャー起業」、「知的財産権」、「企業における研究と開発」の5つの教育プログラムです。各教育プログラムでは、企業や研究所において長年実務に携わってきた方々を講師としてお招きします。

「プロジェクト管理」では、(株)シュタインパイス・ジャパンの小堀幸彦社長が膨大な情報、細分化・輻輳化した組織と利害関係のなかで、自己実現と組織目的の実現をいかに図っていくかを講義します。

「記録情報管理」では、日本レコードマネジメント株式会社の小谷允志レコードマネジメント研究所所長と八木信幸氏が講義を行い、受講生は、記録の作成・活用・保管・保存・処分を体系的かつ効率的に管理する記録情報管理を学習します。

「ベンチャー起業」では、システム・インテグレーション株式会社の多喜義彦社長が、「ものづくり」や「起業」をテーマとする実践的な講義を通して、ベンチャー起業のみならず、社会で生き抜く「本物の力」について講義します。

「知的財産権」では、弁理士である阪口真一大分大学客員教授が、特許の取得から活用まで必要な知識や能力が身につく実践的指導を行います。

「企業における研究と開発」では、製鉄機械及びエネルギー関係の研究・開発に40年間従事してきた柳謙一九州大学客員教授が、企業における研究と開発について、多様な実例を示しながら講義します。

以上のようにマネジメント教育プログラムでは、「博士人材」が、各分野の第一人者から実践的な指導を受けることによって、その専門的知識に加えて実務能力を習得し、その活躍の場を広げていきます。

■ 今後の展開

今後、キャリア支援センターは、マネジメント教育プログラムに加えて、「博士人材」を対象としたキャリアデザイン&ビジネスマナー講座やインターンシップ等を順次実施していきます。「博士人材」は、マネジメント教育プログラムを受講しつつ、インターンシップなどを通じてより幅広い視野を獲得し、「博士人材」としての魅力を高めていきます。

【お問い合わせ先】

キャリア支援センター 松尾哲也

電話 : 092 - 642 - 7538

FAX : 092 - 642 - 7539

Mail : info@qcap.kyushu-u.ac.jp

ー高度な専門性を活かす場を切り拓こうー

マネジメント教育プログラム

受講生募集

受講料無料

QCAP
Kyushu University Career Path



博士人材のキャリア支援を図るため、キャリア支援センター(QCAP)では5つのマネジメント教育プログラムを開設し受講生を募集します。

募集要項

- ◆応募資格 九州大学に所属するポストドクター及び大学院博士課程学生等
- ◆募集定員 各プログラム 定員30名
- ◆申込み方法 所属研究室(学年)・氏名・連絡先・受講希望のプログラムを明記したメールをinfo@qcap.kyushu-u.ac.jpへ送付してください。
- ◆応募締め切り **10月5日(木)まで**
ただし受講希望者数が募集定員に達し次第、募集を締め切ります。

■プロジェクト管理 開講地区:箱崎理系地区(21世紀交流プラザⅠ)

「問題設定＋問題解決」をプロジェクトとしてとらえた統体的(ホリスティック)なアプローチを学習します。

12/7(木)のみ、開講教室が箱崎文系地区305演習室となります。



■講師 小堀 幸彦
(株)シュタインバイス・ジャパン
代表取締役社長

- | | |
|---|-----------------------------|
| 1.時代認識－問題解決－プロジェクト・マネジメント
10/12(木) 18:00～21:00 | 集中講義 1 1/20(土) 9:00～19:00 |
| 2.セルフ・マネジメント※
11/9(木) 18:00～21:00 | 5.企業におけるイノベーション(講義) |
| 3.R&Dプロジェクト・マネジメント入門(1)
12/7(木) 18:30～21:30 | 6.企業におけるイノベーション(講義) |
| 4.R&Dプロジェクト・マネジメント入門(2)
12/8(金) 14:00～17:00 | 7.企業におけるイノベーション(ケース・スタディー1) |
| ※プロジェクト管理手帳(17,500円)の購入が別途必要となります。 | 集中講義 2 2/3(土) 9:00～19:00 |
| | 8.企業におけるイノベーション(ケース・スタディー2) |
| | 9.応用演習(グループ作業) |
| | 10.応用演習(発表)と講評 |

■記録情報管理 開講地区:箱崎文系地区(305演習室)

記録の作成・活用・保管・保存・処分を体系的かつ効率的に管理する記録情報管理を学習します。

講義時間 18:30～21:30

ただし、1/13(土)と1/27(土)の2回は13:30～16:30の時間帯で現場実習を行います。



■講師 小谷 允志
日本レコードマネジメント(株)
レコードマネジメント研究所所長

- | | |
|--|---|
| 1.記録情報管理総論
(レコードマネジメント～アーカイブズ) 10/10(火) | 6.ナレッジマネジメント(SECIプロセス、暗黙知と形式知、レコード・コンティニューム) 11/22(水) |
| 2.国際標準 ISO15489 10/11(水) | 7.アーカイブズ概論 12/5(火) |
| 3.ファイリングとライフサイクル論 10/25(水) | 8.企業アーカイブズ 12/6(水) |
| 4.説明責任(情報公開、内部統制) 11/7(火) | 9.記録情報管理の実践1 1/13(土) |
| 5.リスクマネジメント
(法的リスク、情報漏えい、災害・テロ) 11/8(水) | 10.記録情報管理の実践2
(文書館 or 博物館) 1/27(土) |

■企業における研究と開発(18年度版) 開講地区:伊都地区

企業における研究と開発の生き生きした、ダイナミックな姿を経験を通して講義します。

講義時間 18:00～21:00

開講教室は申込み後、お知らせいたします。

■講師 柳 謙一
九州大学客員教授
元三菱重工業(株)技術本部広島研究所長



- | | |
|--------------------------------|-----------------------------------|
| 1.創造と独創(商品づくりと研究) 10/17(火) | 6.開発はリニヤープロセスではない(例題実習) 1/16(火) |
| 2.企業の研究と大学の学術研究の関係 10/31(火) | 7.開発における研究の位置づけ 1/23(火) |
| 3.企業の研究実施プロセス(例題実習) 11/21(火) | 8.開発の前線(研究、開発、改善の選択) 1/30(火) |
| 4.研究、開発、設計の基本的違いと相互関連 12/12(火) | 9.研究、開発マネージメントと管理者 2/6(火) |
| 5.企業の研究成果の利用(例題実習) 12/19(火) | 10.開発開始から商品販売まで(例題によるまとめ) 2/20(火) |

◆マネジメント教育プログラム説明会◆

各マネジメント教育プログラムの紹介を行うための説明会(ベンチャー起業を除く)を下記のとおり実施いたします。

■場所 伊都地区 学生支援施設共通第5講義室

■日時 2006年9月25日(月)13:00～17:00

13:00～14:00 記録情報管理

14:00～15:00 プロジェクト管理

15:00～16:00 企業における研究と開発(18年度版)

16:00～17:00 知的財産権

■説明会参加を希望される方は、所属研究室(学年)・氏名・連絡先を明記したメールをinfo@qcap.kyushu-u.ac.jpへ9月22日(金)までに送付してください。

■ベンチャー起業 開講地区:箱崎理系地区(21世紀交流プラザⅠ)

「ものづくり」から「起業」、「真のMOT」まで実践的な講義を通し、ベンチャー起業のみならず、社会で生き抜く「本当の力」を伝授します。

10/25(水)のみ創立五十周年記念講堂4階大会議室で授業を行います。



■講師 多喜 義彦
システム・インテグレーション(株)
代表取締役社長

- | | |
|--|---|
| 1.講義「ビジネス概論イントロダクション」
10/25(水) 17:00～18:30 | 5.グループ演習 フィージビリティスタディー
講義「ビジネスをプロデュースする視点」
12/25(月) 17:00～20:00 |
| 2.グループ演習 ビジネスモデルの検討
11/2(木) 17:00～20:00 | 6.最終発表
講義「ビジネスプロデューサーになるために」
1/15(月) 17:00～20:00 |
| 3.中間発表
講義「ビジネスモデル構築の勘所」
11/20(月) 17:00～20:00 | |
| 4.グループ演習 ビジネスモデルのブラッシュアップ
講義「ビジネスに生きる知的財産」
12/4(月) 17:00～20:00 | |

■知的財産権 開講地区:箱崎理系地区(21世紀交流プラザⅠ)

特許の取得から活用まで、必要な知識だけでなく、戦略から実務まで自分で考えて実践できる能力が身につくよう実践的指導を行います。

講義時間 16:00～19:00



■講師 阪口 真一
大分大学客員教授
弁理士

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------|
| 1.知的財産の重要性(今なぜ知的財産か) 11/13(月) | 6.研究活動と特許権の取り扱い 1/10(水) |
| 2.知的財産制度の概要 11/14(火) | 7.特許権の活用 2/7(水) |
| 3.発明の把握と明細書の作成 12/21(木) | 8.特許のライセンス戦略と契約の要点 2/8(木) |
| 4.審査対応と書類の作成 12/22(金) | 9.特許権の侵害と訴訟・最近の注目判例 2/22(木) |
| 5.価値の高い特許の取得とその戦略 1/9(火) | 10.弁理士のコア業務と企業の知的財産部門 2/23(金) |

◆◆◆問合せ・申込み先◆◆◆

九州大学 キャリア支援センター(QCAP)

〒812-8581 福岡市東区箱崎6-10-1
工学部本館214号室

TEL:092-642-7538(内線:99-7538)

*箱崎地区内から内線を使用して連絡される場合、
内線の99は不要です。

URL: http://www.qcap.kyushu-u.ac.jp

E-mail: info@qcap.kyushu-u.ac.jp